

令和2年度水産利用関係研究開発推進会議 議事次第

日時：令和2年11月20日（金）：9：30～16：00

場所：Web開催（MS Teams 使用）

Web対応できない機関の代表者1名のみ：

国立研究開発法人 水産研究・教育機構 横浜庁舎 管理等3階講堂を提供

参集範囲：農林水産省，水産庁，独立行政法人等，都道府県試験研究機関，水産関連団体

1. 挨拶 主催者

2. 来賓挨拶 水産庁増殖推進部

3. 議事

1) 行政部局等からの情勢報告

- ① 農林水産省関連部局等
- ② 水産庁関連部局

2) 各ブロックの情勢報告（各ブロック幹事）

3) 水産研究・教育機構、水産技術研究所からの研究課題等の情勢報告

4) 令和元年度本推進会議のフォローアップ

5) 令和2年度都道府県研究機関の課題と研究ニーズのまとめ

6) 研究会・研究成果情報の報告（品質安全研究会，資源利用研究会）

昼食

（幹事会 12～13時 Web開催（MS Teams 使用）

7) 重点検討事項「日本の水産業、利用加工はどう変わるべきか」

講演 「新鮮度試験法の JAS 規格化について」

（北海道立工業技術センター（函館地域産業振興財団） 吉岡研究主幹）

講演 「新型コロナウイルス感染症拡大で水産利用加工は何が変わったの？」

（水産資源研究所 水産資源研究センター 社会・生態系システム部

漁業管理グループ 杉本任期付研究員）

8) 全体討議

9) その他

4. 閉会